

A scenic view of Mount Fuji, the highest mountain in Japan, with its snow-capped peak rising majestically against a clear blue sky. The foreground shows a lush green forest and a cityscape, including a roller coaster and various buildings, nestled at the base of the mountain.

富士五湖自然首都圏 フォーラム

国内最高の観光リゾート地と
最先端の首都圏機能を融合させた
世界に類を見ない先進的地域の
創出をめざして

富士五湖自然首都圏フォーラムとは

設立趣旨

山梨県は、富士山の「世界文化遺産登録10周年」を契機として、世界に誇る富士山の裾野に広がる自然豊かな地域であり、日本を代表する観光リゾート地でもある「富士五湖地域」を、新たな時代に求められる「自然首都圏」へと発展させていくことをめざし、産官学労社広民※の協働組織体「富士五湖自然首都圏フォーラム」を設立する

※産業界・民間企業、政治・行政、大学・教育機関・研究機関、労働組合、社会貢献団体・NPO・社会起業家、メディア、国民・県民

2023年
富士山
世界文化遺産登録
10周年



富士五湖
自然首都圏
フォーラム

富士五湖自然首都圏フォーラムとは

富士五湖 自然首都圏 フォーラム

最高
顧問

(※50音順)

大村 智^氏 隈 研吾^氏 山東 昭子^氏

(北里大学 特別栄誉教授)

(建築家)

(前参議院議長)

代表

山梨県知事 長崎 幸太郎

代表
代行

山梨県顧問 田坂 広志

(多摩大学大学院 名誉教授)

「自然首都圏」とは

豊かな自然、恵まれた自然の中で生活し
日々、余暇を楽しみながら、同時に、リモートワークを活用し
首都圏の民間企業や公的組織で働くことのできる
また、個人として働くことのできる
「新たなワーク・ライフスタイル」を実現する地域



「自然首都圏構想」とは
国内最高の観光リゾート地と
最先端の首都圏機能を融合させた
「世界に類を見ない先進的地域」を創出する構想

【第一次計画】 5つのワーキンググループ

「自然首都圏」実現のため
第一次計画として

5つのワーキンググループを発足する



このフォーラムへの参加とともに
それぞれのワーキンググループへの
参画を募っていく

01. 自然首都圏構想ワーキンググループ

「富士五湖自然首都圏構想」全体のビジョンと計画の議論を行い
様々なテーマでの新たなワーキンググループ(WG)を生み出していく

母体、「マザー・ワーキンググループ」

フォーラムの発足に際しては、まず

「富士五湖グリーンモビリティWG」

「アートシティ富士五湖WG」

「富士五湖アカデメイアWG」

の3つのWG から活動を始め、順次、そのテーマを広げていく

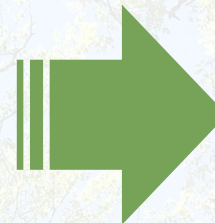
01. 自然首都圏構想WG

マザーWGとして、全体のビジョンと計画の議論を行う

02. 富士五湖グリーンモビリティWG

03. アートシティ富士五湖WG

04. 富士五湖アカデメイアWG

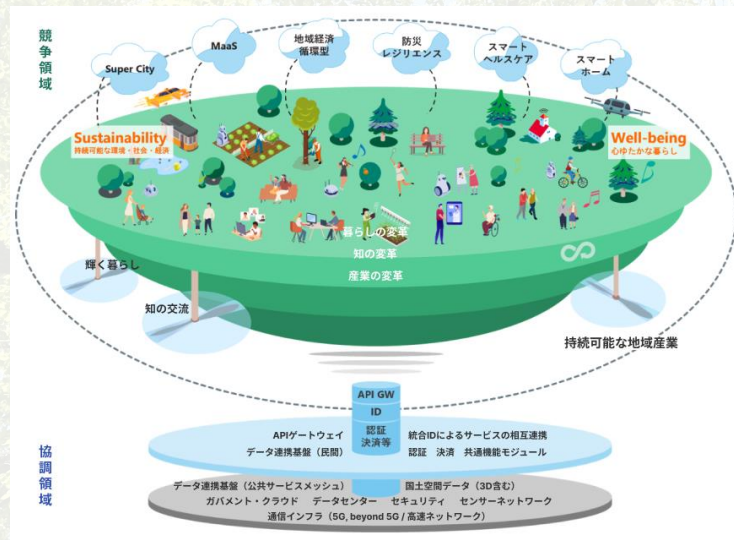


順次
テーマを
広げていく

01. 自然首都圏構想ワーキンググループ

このワーキンググループ(WG)では
参加する企業や組織が自由に議論し
協働していくなかで
新たなWGを生み出していくが

そのテーマ案としては、今後、次のようなものが考えられる



富士五湖地域における
「デジタル田園都市構想」の
推進と実現

出典: デジタル庁HP

01. 自然首都圏構想ワーキンググループ



出典:環境省HP

富士五湖地域と
甲府地域との連携による
「水素コミュニティ」の実証実験



富士山静岡空港(静岡空港)と
富士五湖地域の
交通環境整備と観光振興

01. 自然首都圏構想ワーキンググループ



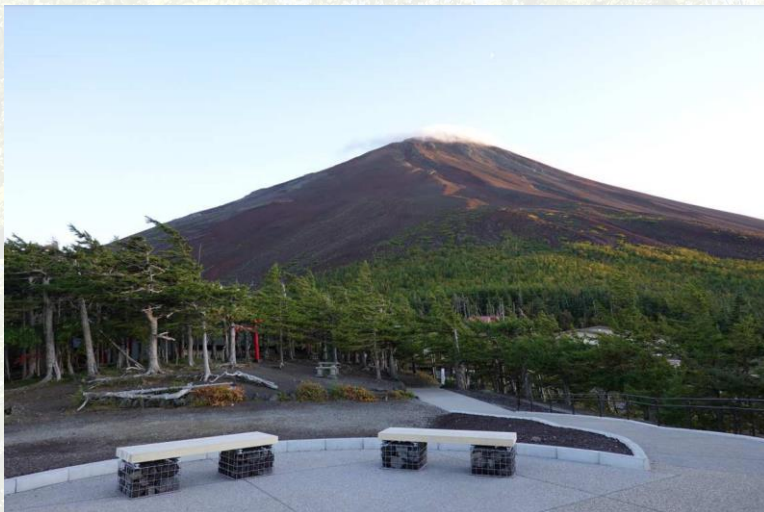
湖畔マリーナ施設や
観光ロープウェイ、スキー場
富士山一周トレイルなど
「観光生態系」の充実



02. 富士五湖グリーンモビリティ ワーキンググループ

首都圏から富士五湖地域への移動・交通、および
富士五湖圏内での移動・交通を
すべて「グリーン・モビリティ」
すなわち、環境に優しい移動・交通手段へとシフトしていく

プロジェクト例



富士山五合目の観光施設を
環境に優しく景観に配慮した施設に
するとともに、観光客の利便性と満足度
を大きく高めるものにしていく
併せて、五合目への自動車移動による
環境破壊を抑止し、自然景観と調和した
交通手段を実現するために
新たな交通システムを推進する

02. 富士五湖グリーンモビリティ ワーキンググループ

プロジェクト例



富士五湖地域での
「電気自動車」の普及を進めるとともに
「水素自動車」の導入と普及を率先して進め
新たな時代の「水素社会」の
先進的コミュニティを構築していく



リニア新幹線の甲府駅から富士五湖地域へ
の移動時間を短縮し、併せて
「空の観光ビジネス」を広げていくために
現在開発・実用化が進んでいる
「空飛ぶ自動車」の導入と普及を促進する

03. アートシティ富士五湖 ワーキンググループ

富士五湖地域を、素晴らしい景色や様々なレジャー
地元のワインや果物、食を楽しむだけでなく
最高の芸術や音楽を存分に楽しめる「アートシティ」へと進化させる

同時に、この地域を
首都圏や全国から若手の芸術家や音楽家が集まり
多様な作品を創り、演奏の技術を磨き
多くの観光客に披露し
世界に飛躍する場へと発展させていく

03. アートシティ富士五湖 ワーキンググループ

プロジェクト例



地域の全ての美術館や音楽施設が緊密に連携し、定期的な「アートイベント」「ミュージックイベント」を開催。「アートウィーク」「ミュージックウィーク」の様な形で実施し観光だけでなく、芸術と音楽を楽しむため多くの人々が地域を訪れるようにしていく



地域に、若手の芸術家や音楽家が集い自由に作品を創り、演奏するための「共同アトリエ」「共同スタジオ」を設け美術館や音楽施設で多くの人々に、その作品を見せ演奏を聴かせる機会を設けていくまた、様々な芸術団体、音楽団体と連携し若手の芸術家や音楽家の登竜門となる「コンテスト」を、定期的に行う

03. アートシティ富士五湖 ワーキンググループ

プロジェクト例



素晴らしい自然の中で生活し、創作し、演奏する「アーティスト・コミュニティ」を創っていく
同時に、「アーティスト・コミュニティ」の近くに
新事業に挑戦する起業家が集まる「スタートアップ・コミュニティ」を創り、日々、豊かな自然に囲まれ、様々なレジャーを楽しみ、芸術と音楽に触れながら、新たなビジネスを生み出していく場を創出し、全国からスタートアップの人材と企業が集まってくる場としていく



この富士五湖地域は
織物の産地としても永い歴史があり
この歴史的文化と
最先端のテキスタイル文化を融合した
新たなテキスタイルアート文化を
育成していく

04. 富士五湖アカデメイア ワーキンググループ

富士五湖地域を、「アカデメイア」※のような
学問、芸術、文化、スポーツの
中心的な場としていく

※「アカデメイア」…ギリシア時代に哲学者プラトンが、アテナイの近くに創った
多くの人々の学問や芸術、スポーツの学びの場

プロジェクト例



国際的な大規模会議が開催できる
「国際会議場」を建設し
周辺へ、ホテル、レストラン、レジャー施設を
誘致していく

04. 富士五湖アカデメイア ワーキンググループ

プロジェクト例



「国際会議場」を中心に、この地域を
ダボス会議などの国際的な会議が開催され
様々な学会やシンポジウム
文化的イベント、芸術や音楽イベントが
開催される地としていく



著名な国際的大学を誘致し
首都圏の様々な企業と連携し、第四次産業
革命の時代に求められる人材を育成する
その一つの方策として、意欲ある人材が
様々な能力開発に取り組むことのできる
「キャリアアップ・ユニバーシティ構想」を
進めていく

04. 富士五湖アカデメイア ワーキンググループ

プロジェクト例



全寮制インターナショナル・スクールを誘致し
グローバル人材の育成の場としていく



海外の著名なオンライン大学と連携し
この地域を、素晴らしい自然の中で
世界最高の最先端教育が
オンラインで受けられる場としていく

04. 富士五湖アカデメイア ワーキンググループ

プロジェクト例



首都圏の民間企業や公的組織の
研修施設を誘致し
また、共同で使える研修施設を建設し
最高の自然の中で
次世代の人材の育成を行う地域にしていく



学問、芸術、文化に加え、スポーツも重要
テーマと位置づけ、伝統的スポーツの普及・
振興、新たなスポーツ文化育成をめざす
スポーツを通じての「身体知」の教育も重視

「21世紀を生きる現在の世代」と「22世紀を
生きる未来の世代」を結ぶ場として
「100年広場」などの施設を建設する

05. グローバル富士五湖 ワーキンググループ

富士五湖地域を
さらに国際的に注目される地域とするための
取り組みを行う
そのことを通じて
日本と世界の結びつきを深めていく

プロジェクト例



豊かな自然と首都機能が融合した
海外の都市との連携を進める

05. グローバル富士五湖 ワーキンググループ

プロジェクト例



富士五湖自然首都圏フォーラムに
グローバルな企業や組織
海外の大学や研究所などの
参画を募っていく



富士五湖地域を
さらに国際的に注目される地域とするための
メディア情報発信を戦略的に進めていく

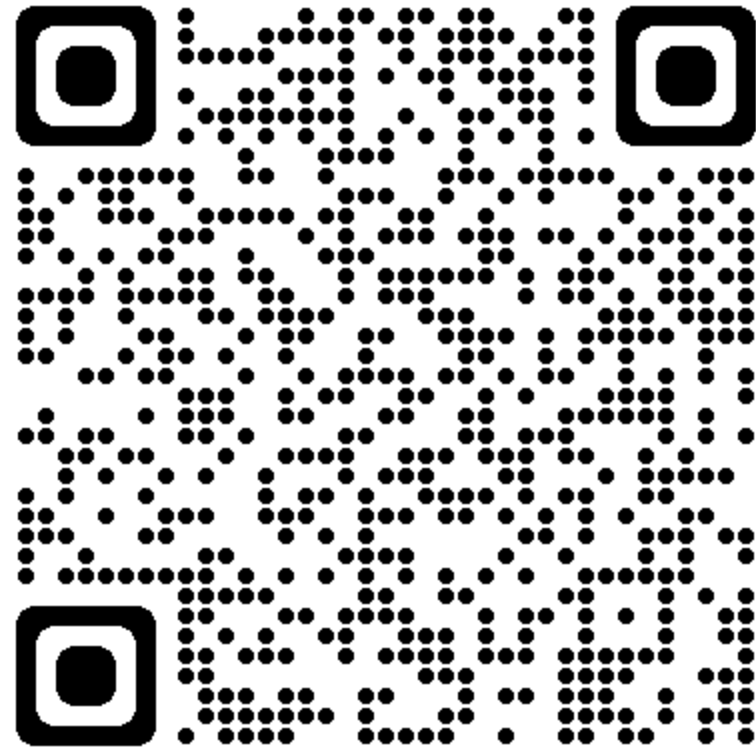
富士五湖自然首都圏フォーラム専用ウェブサイト

今後、フォーラム専用のウェブサイトを通じて
参画企業・組織の紹介
フォーラムの取り組みの発信などを行う

<https://fuji5lakes-forum.jp>

12月22日(木) 公開

富士五湖自然首都圏フォーラム専用ウェブサイト



<https://fuji5lakes-forum.jp>

**富士五湖自然首都圏フォーラム運営事務局
お問い合わせ窓口**

info@fuji5lakes-forum.jp

